



なぎさの体験学習館スタッフおすすめ☆展示ガイド〈展示物編〉

前号の生きもの編に続き、相模湾の“なぎさ”やその周辺についてお伝えしている展示物をご紹介します。

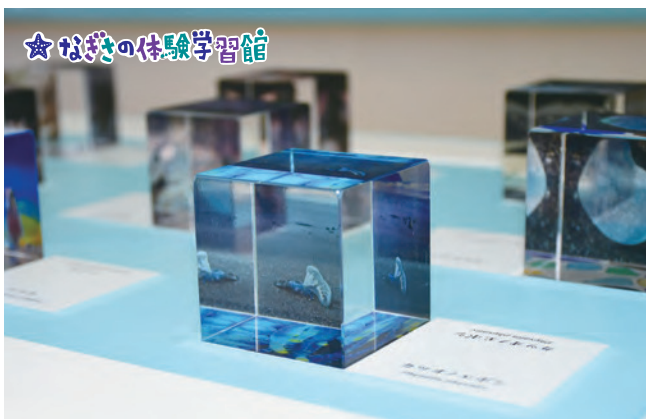
1F 湘南発見ゾーン

なぎさを調べる

1. 2020年春、“ずかん”をテーマにした展示が完成。中身はすべて江の島周辺のもので、まず目に飛び込んでくるのは漂着物や生きものたちの大きな写真。見ているだけで“ワクワク”しますね。大きいからこそ、細部までじっくり見ることができます。



2. “なぎさ”には美しいもの、カラフルな生きものたちなど、私たちが“ワクワク”するものがたくさんあります。このキューブにはそんな漂着物や生きものたちの写真を閉じ込めました。キューブが透明なので光に透かして見ると「キレイ」。実はこれ、あるものを動かす大切な“カギ”となります。



3. 先ほどのキューブを1つ選んでモニターの前に置いてみると…モニターが反応! キューブの中の漂着物や生きものたちの解説がモニターに出てきます。キューブによって、動画が出たり静止画が出たり、紹介の仕方は色々あります。



4. これらを体験して、“なぎさ”へでかけてみたくなったみなさん、なぎさで「これは何だろう?」と思ったら、タブレット端末で調べることができます。ゲーム感覚でボタンを押していくと、種類が絞られて、目当ての情報が見つかりやすくなります。この情報はちょっとずつ増えていく予定なので、お楽しみに☆



2F 湘南体験ゾーン

改めて“なぎさ”と聞いてみなさんはどのような景色を思い浮かべますか?“なぎさ”とは陸と海が出会う場所。磯、砂浜等すべて“なぎさ”です。

2Fには、なぎさの環境を再現した水槽（前号で紹介）となぎさに関連する展示が並びます。



2Fを見渡すと、身長より大きな細長い写真のパネルが見つかります。水槽の後ろにも！これらのパネルをつなげていくと…山から海へとなぎさの場面が並びます。“なぎさ”をまるごと見渡し、生きものや展示を見たり触ったりしてみてください。何事も体験するのは大切なこと。必ず何かを感じるはずですよ。



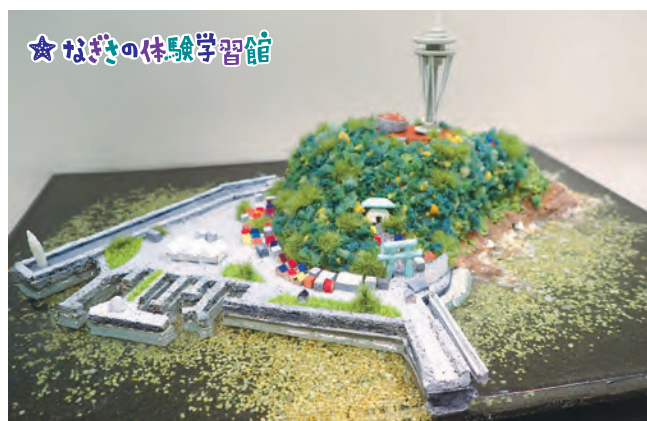
2F 湘南体験ゾーン

波の実験装置

江の島へ渡る方法のひとつに“トンボロ”があります。トンボロとは陸と島をつなぐ砂州のことで、陸と島が近く、潮の流れや干満などの条件が揃うと現れます。展示では、波が砂を運ぶ様子や映像でトンボロが現れた時とそうでない時の違いが見られます。



この度、展示に設置していた江の島の模型が新しく生まれ変わりました！これは、なぎさの体験学習館のスタッフが江の島内を調べ歩いて作ったものです。細かい所まで、こだわりと愛が詰まっています。湘南のシンボル“江の島シーキャンドル”はもちろん、さまざまな角度からお楽しみください。





2F 湘南体験ゾーン

ビーチコーミング

ガラスの棚^{たな}には、砂浜に漂着した貝がらや流木、私たち人間が作り出したプラスチックごみ、ビーチグラスなど様々な漂着物を展示しています。また、円形の台では、貝がら、流木などを直接、触ることができます。



子ども達が円形の台にある大きな巻貝に耳を当てている姿をよく見かけます。中から聞こえてくるのは波のような音。実際には周囲の音が貝がらの中で^{はんきよう}反響したものの音ですが、一瞬にして海にいるような気分になるのが不思議。ガラスの棚にはほかにも各地の砂浜の砂を展示しています。こちらをご覧ください。



2F 湘南体験ゾーン

ひさ
飛砂体験装置

このあたりで強風の日は砂が^{いっしょ}一緒に飛びます。^{さえぎ}遮るものがないと道路に積もり、通るのが不便ですね。そこで松林や防風ネット、砂防柵^{さく}で風や砂を軽減し、暮らしやすい環境にしています。展示で砂は飛びませんが、松林や砂防柵などの効果を体験できます。



ボタンを押すと風速5m/sの風が^ふ吹きます。直接あたる^{めずら}と強く感じるかもしれませんが、ここではそれほど珍しくありません。設置している防風ネットと砂防柵は湘南海岸で実際に使っているものです。飛んでくる砂の量を想像しながら、それぞれの後ろで風の強さが変わることを体感してみてください。



2F 湘南体験ゾーン

なぎさへのつながり

なぎさの体験学習館の目の前には相模湾が広がっています。相模湾が豊かな理由のひとつは、山から川へ、川から海へと山の栄養が運ばれているからです。山は海から遠く離れていますが、川や海とは切り離せない存在です。



この展示ができて5年経ち、塗装がはがれた部分を新しくしました。特に色がはげてしまった生きものは、それだけたくさん触っていた証です。プロのみなさんが塗った生きものの模様などはとても細かくリアル!きれいになった展示を体験しながら山や川、干潟、海の関わりについて考えてみませんか。



2F 湘南体験ゾーン

ディスカバリーボード

このボードでは、なぎさへでかけるのに必要な天気、気温、降水確率、風の強さ、波の高さ、潮の満ち引きなどの情報を知ることができます。“今日のなぎさ”には、スタッフによるとっておきの情報も紹介しています。



ボードで紹介しているなぎさの情報や生きものたちのイラストは、全てスタッフの手によるものです。生きものをリアルに描くことが得意なスタッフ、かわいく描くスタッフなど様々。このアマビエは新型コロナウイルス感染症が終息することを祈り、描きあげた大作です。1日も早くその日がきますように。

